

# ZERO TO HERO

採用試験についてのお問い合わせ先

山口県警察本部警務部警務課 採用募集担当

フリーダイヤル  
**0120-314-290**

平日8:30~17:15 〒753-8504 山口市滝町1番1号 TEL.083-933-0110

山口県人事委員会事務局 任用・審査班

〒753-8501 山口市滝町1番1号 TEL.083-933-4474



山口県警察  
公式HP



山口県警察  
採用チーム  
Instagram

ZERO  
TO  
HERO



YAMAGUCHI  
PREFECTURAL POLICE



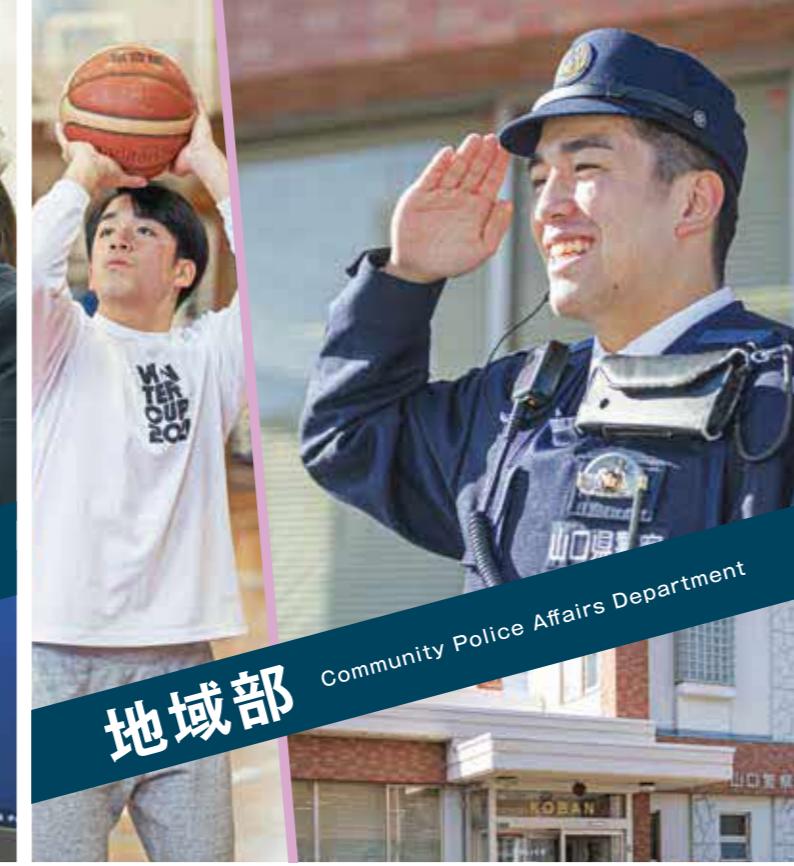
YAMAGUCHI PREFECTURAL POLICE

山口県警察採用案内  
2025



生活安全部

Community Safety Department



地域部

Community Police Affairs Department



交通部

Traffic Department



刑事部

Criminal Investigation Department



# ZERO TO HERO

「この街を守りたい」 その気持ちが原動力だ。



警備部

Security Department



警務部

Police Administration Department



警察行政・警察事務職員

## CONTENTS

- 01–02 目次
- 03–04 警察学校
- 05–06 交番勤務
- 07 生活安全部／地域部
- 08 交通部／刑事部
- 09 警備部／警務部
- 10 警察行政・警察事務職員／採用試験のPOINT
- 11–12 一人ひとりが活躍できる場所
- 13–14 ワークライフバランス
- 15–16 警察官の仕事×子育て  
給与・支援制度
- 17 キャリアビジョン



警察人生の始まり  
踏み出す第一歩

# 警察学校

警察学校では、厳しい規律と規則正しい生活の中、同期と共に寮生活を送り、職務に必要な知識・技能や心構えを身に付けます。警察学校のカリキュラムは、職務倫理や対話報告要領などの一般教養のほか、憲法・刑法・刑事訴訟法などの法学、警務・生活安全・地域・刑事・交通・警備といった実務分野、柔道・剣道・逮捕術・拳銃操法といった技術訓練など多岐にわたります。警察行政・警察事務職員も、警察会計や福利厚生・給与など多くのことを学びます。

警察学校のQ&Aについては  
HPでチェック! 

**カリキュラム (警察官の場合)**

警察官にとって基礎となる法学や実務の授業のほか、各種現場を想定した実戦的訓練などが行われます。そのほかにも長期課程では、華道・茶道・手話といった情操教育なども行われます。

一般教養	訓育／職務倫理 など
法学	憲法／行政法／民法／刑法／刑事訴訟法／警察法 など
基本実務	警務／生活安全／地域／刑事／交通／警備
術科	柔道／剣道／逮捕術／拳銃操法／救急法／教練
その他	実務研修／術科大会／校外研修 など




## 警察学校の1日 (タイムスケジュール例)

6:30	7:20	8:30	9:05	11:55	12:55	17:15	22:00	22:30
起床・点呼	朝食	始業	午前の授業 (1・2時間)	昼食・休憩	午後の授業 (3・4・5時間)	終業	夕食・入浴・自由時間	就寝

## 年間スケジュール (警察官の場合)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
・入校式 ・校外研修(萩往還強歩訓練) ・球技大会	・中間試験(短期課程) ・水難救助訓練 ・実務研修(短期課程) ・校外研修(回天基地跡)(短期課程)	・卒業試験(短期課程) ・中間試験(長期課程) ・山口県警察柔剣道大会 ・卒業式(短期課程)	・山口県警察逮捕術大会 ・実務研修(長期課程) ・校外研修(回天基地跡)(長期課程)	・卒業試験(長期課程)					

入校式   
 校外研修(萩往還強歩訓練)   
 球技大会   
 卒業式 

## 入校後の流れ

■ 大学卒／警察官(短期課程)	合計 15か月		
初任科 6か月	職場実習 3か月	初任補修科 2か月	実戦実習 4か月
■ 短大・高校卒など／警察官(長期課程)	合計 21か月		
初任科 10か月	職場実習 3か月	初任補修科 3か月	実戦実習 5か月
■ 警察行政・警察事務職員			
初任科 4週間	配置先での勤務		

初任科教養	警察学校に入校、基礎的な知識・技術を学習
職場実習	警察署に配置後、交番と刑事課で指導員によるマンツーマンの指導を受けて基礎を習得
初任補修科教養	警察学校に再入校、知識・技術をより深く総合的に学習
実戦実習	交番で勤務しながら実務能力を習得






03

YAMAGUCHI PREFECTURAL POLICE

04



警察活動の基本と原点  
ここから始まる  
いざ 治安の最前線へ

# 交番勤務

山口県警察では、警察学校を卒業後、全ての警察官が警察署の交番で勤務することとなります。交番勤務は、県民の皆さんのも身近なところで活動し、昼夜の別なく行うパトロールのほか、一般のご家庭を訪問する巡回連絡、交番の前に立って警戒する立番、遺失届・拾得物の受理や、110番通報の初動措置など多岐にわたる業務を取り扱い、原則3交替制勤務で24時間地域の安全・安心を守っています。交番勤務は、全ての警察官にとって基本であり原点となる仕事です。ここから治安のスペシャリストとしての第一歩が始まります。

## 主な業務

- ・パトカーによる警ら活動
- ・巡回連絡
- ・事件又は事故発生時の初動警察活動
- ・各種要望・相談などへの対応
- ・遺失・拾得関係をはじめとした各種届出の受理
- ・水難・山岳遭難などの人命救助 など

## 交番勤務員の1日 (タイムスケジュール例)

9:00	9:30	10:00	12:00	13:00	16:00	17:00	19:00	22:00	3:00	7:00	9:00
引継・勤務開始	在所	巡回連絡	休憩・昼食	パトロール	在所	110番対応	休憩・夕食	夜間パトロール	仮眠	立番	引継・勤務終了
前日の勤務員から、管内で発生した事件・事故の引継ぎを受け、勤務を開始します。	交番で、地理教示、遺失・拾得関係の届出、困りごと相談等、様々な用件で、来所される方の対応を行います。	担当地域の家庭や事業所を訪問し、防犯指導や、警察活動に対する意見・要望等の聴取など、担当地域の実態把握を行います。	休憩中であっても、事件・事故の発生時は、対応を優先します。	徒步やパトカーに乗車で、管内のパトロールを行います。管内で110番通報等があれば、初動措置に当たります。	取り扱った事件・事故の書類作成等を行います。	管内で事件・事故が発生したため、初動措置に当たります。軽微な交通事故等であれば、交番勤務員だけで対応します。	食事は、勤務中の楽しみの1つです。24時間勤務であり、休める時は、しっかりと休みます。	管内の事件・事故の発生状況等を分析し、パトロールを行います。不審者を発見すれば、職務質問を行います。	交番で仮眠を取ります。	学校の通学路等で立番を行い、交通事故等の警戒を行います。	次の勤務員に、事件・事故の発生状況等を引継ぎます。対応した事件・事故等の書類作成が終われば、勤務終了です。



## 交替制勤務について (勤務例)

交番勤務員は、当番・非番・公休のローテーション勤務が基本です。  
勤務の調整で、3週間に1回程度、公休が日勤勤務になることがあります。

当番	午前9時から翌日の午前9時まで勤務します。(途中に休憩・仮眠時間あり)
非番	午前9時に次の勤務員と引継ぎをした後は、当番勤務中に受理した事件・事故の書類作成などをし、勤務終了となります。
公休	1日休みです。
日勤	午前8時30分から午後5時15分まで勤務します。(途中に休憩あり)

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
1 当番	2 非番	3 公休	4 当番	5 非番	6 公休	7 当番
8 非番	9 公休	10 当番	11 非番	12 公休	13 当番	14 非番
15 日勤	16 当番	17 非番	18 公休	19 当番	20 非番	21 公休
22 当番	23 非番	24 公休	25 当番	26 非番	27 公休	28 当番
29 非番	30 公休	31 当番				

## Q & A

### Q 交番勤務のやりがいは?

A 交番勤務は拾得業務や相談対応のほか、事業対応等多岐にわたる業務があります。県民の方々からの110番通報に対応する際、混乱していく大変な現場もありますが、一つ一つの事業にひたむきに対応し、その後、通報者の方から「ありがとうございます」と感謝の言葉を掛けられたときや、県民の安全・安心を守る活動ができたときには、とてもやりがいを感じます。警察官でしか味わえないやりがいや魅力がたくさんありますので、少しでも興味のある方は、是非警察官を志してみてください。

山口警察署 巡査 (令和5年拝命)

### Q 警察官の仕事の魅力は?

A 私は、警察官の一つ一つの仕事が人を助け、治安を守ることにつながっていると思っています。また、職務質問によって事件の犯人を捕まえた時は、やりがいを感じることができます。これからも自分の得意分野をどんどん生かしていき、潜在化した犯罪を炙りだして犯人を捕まえていきたいと思っています。警察官は、色々なことに挑戦でき、自分の成長を感じることができます。できる職業ですので、一緒に県民の安全・安心を守っていきませんか?

山口警察署 巡査部長 (平成24年拝命)



# 生活安全部

安全な未来へ  
共に歩む



## 地域部

最前線で守る

県民の安全・安心を



多くの方に安全・安心を実感していただくことのできる未来を実現するため、ボランティアをはじめとする県民の方々や関係機関・団体と連携して「県民を詐欺から守るための対策」「人命に直結するDV、ストーカー事案への対応」「少年を被害者にも加害者にもさせないための対策」「生活経済事犯の捜査」「先端技術を活用したサイバー犯罪の取締りやセキュリティ対策」など、生活に密着した業務に取り組んでいます。

### 主な業務

- 犯罪抑止対策
- DV・ストーカー・児童虐待事案の対応
- 予供・女性・高齢者の安全を確保するための対策
- サイバー犯罪の捜査や被害防止対策
- 少年の非行及び被害防止対策、少年事件などの捜査
- 悪質商法などの生活経済事犯の捜査
- 風俗営業、古物営業、銃砲刀剣類などの許可 など

### 組織構成

- 生活安全企画課
- 人身安全・少年課
- 生活安全捜査課
- サイバー犯罪対策課

### 主な業務

- パトカーなどによる警ら活動
- 巡回連絡
- 事件又は事故発生時の初動警察活動
- 110番通報などの受理及び通信指令業務
- 鉄道施設の警ら、警戒活動
- 水難、山岳遭難などの人命救助 など

### 組織構成

- 地域企画課
- 通信指令課
- 自動車警ら隊

## 交通部

実現させる

交通事故のない社会を



令和6年 全国白バイ安全運転競技大会  
バランス走行操縦競技にて第3位

県民に最も身近に起こる危険、それは交通事故です。交通警察は、パトカーや白バイによる交通指導取締り、交通安全教育のほか、交通安全施設の整備や運転免許業務など、あらゆる角度から交通事故を減少させるため日々業務に励んでいます。また、ひき逃げ事件など悪質・危険な事件に対しては、交通捜査や交通鑑識のプロが緻密な捜査を展開し、真相究明に向け全力を尽くしています。

### 主な業務

- 交通事故抑止対策
- 交通安全教育
- 交通規制、交通管制
- 交通指導取締り
- 交通事故・事件の捜査
- 運転免許試験や運転免許証の交付・更新 など

### 組織構成

- 交通企画課
- 交通規制課
- 交通指導課
- 運転免許課
- 交通機動隊
- 高速道路交通警察隊

## 刑事部

無念を晴らすため  
犯罪捜査の

プロフェッショナル

被害者の



殺人・強盗などの凶悪犯罪、汚職や詐欺などの知能犯罪、暴力団や匿名・流動型犯罪グループによる組織犯罪、薬物・銃器犯罪など、様々な事件の捜査を行っています。事件現場での聞き込み、鑑識活動による資料採取などの捜査を行い、DNA型鑑定、プロファイリングやデジタル機器の解析など、高度な科学技術を駆使して犯人を検挙します。捜査を通じて真実を明らかにし、被害者の無念を晴らすことが刑事の使命です。

### 主な業務

- 刑事企画課
- 捜査支援分析課
- 捜査第一課
- 捜査第二課
- 組織犯罪対策課
- 鑑識課
- 科学捜査研究所
- 機動捜査隊

### 組織構成

- 刑事企画課
- 捜査支援分析課
- 捜査第一課
- 捜査第二課
- 組織犯罪対策課
- 鑑識課
- 科学捜査研究所
- 機動捜査隊

# 警備部

誇り高き使命

治安を守る



# 警務部

警察力の柱

活動基盤を整備する



国家の治安と住民の安全・安心を守るために活動を行っている部門です。国内外の要人警護や大規模イベントなどの警備のほか、日本の脅威となる国際テロの未然防止活動やサイバー攻撃対策、不正輸出入・不法滞在の取締りなどを行っています。また、県警の精鋭部隊である機動隊もこの部門に属しており、自然災害や大規模事故発生時の救出救助活動など、警察最後の砦として、最前線で活動しています。

## 主な業務

- 国内外の要人警護
- 自然災害・大規模事故発生時の救出救助活動
- テロ・ケリラ事件の未然防止・取締り
- 不正輸出入・不法滞在などの取締り
- 重要施設の警戒・警備 など

## 組織構成

- 公安課
- 警備課
- 外事課
- 機動隊

## 主な業務

- 組織運営の総合調整
- 警察情報の管理
- 犯罪被害者への支援
- 警察装備品の調達・管理
- 採用・人事・給与・勤務管理
- 教養・研修
- 福利厚生 など

## 組織構成

- 総務課
- 警察県民課
- 会計課
- 情報技術推進課
- 警務課
- 留置管理課
- 教養課
- 厚生課
- 監察官室

# 警察察事務行政・職員

行政職として  
警察官と共に県民を守る



警察組織の円滑な運営や活動をあらゆる面からサポートする部門です。警察の組織運営の企画、予算管理、職員に対する教養訓練、福利厚生業務を行うなど、職場環境の充実を図り、第一線で活躍する職員を支える重要な役割を担っています。このほかにも採用活動や広報活動、装備品管理、犯罪被害者支援、県民の皆さんからの各種相談に応じる警察安全相談や、落とし物の取扱いなど幅広い業務を行っています。

公安職である警察官と共に県民の安全・安心を守るために、行政職として警察の組織運営や活動を支えています。採用後は、主に人事・企画などの組織運営、予算の確保・給与・諸手当の支給、職員の福利厚生業務など警察行政を担う一般事務に従事します。業務内容は多岐にわたり、デスクワークだけでなく、運転免許業務や許認可業務、遺失・拾得窓口業務も行います。

## 主な業務

- 職員の任免・配置、県警察の各種行事の企画・調整
- 職員の福利厚生や給与などの支給
- 予算管理、庁舎の維持管理
- 遺失・拾得業務
- 業務の合理化・効率化に向けたシステムの開発・管理
- 定期健康診断やメンタルヘルス対策など職員の健康管理 など

山口県警察は、あなたの経験が必ず生かせる職場です。あなたの経験やスキルを、社会のために、明日のために生かしてみませんか？

## 令和7年度山口県警察官採用試験のPOINT

### POINT 1 年齢制限の緩和

35歳(R8年4月1日現在)以下まで受験可能になりました。(現行33歳)

令和7年度  
から実施

### POINT 2 年2回試験の実施

警察官(A)・(B)試験とともに、春(5月)・秋(9月)の年2回実施します。

- (A)試験:4年制以上の大学卒業(見込)の方  
(B)試験:上記以外の方

※現役高校生(令和8年3月に高校を卒業見込みの方)は、2回目(秋試験)のみ受験可。

### POINT 3 より自由な受験方式

サイバー犯罪捜査官は、  
**SPI3テストセンター方式**で実施します。

「サイバー犯罪捜査官」とは?

HPをご確認ください▶



### POINT 4 資格等加点制度

武道・スポーツ、情報処理、語学、財務の4分野に関する資格・経歴を有する場合は、採用試験において加点します。

試験内容の詳細は

HPをご確認ください▶



# 一人ひとりが活躍できる場所

山口県警察では年齢や経験に関係なく、多様な人材が活躍しています。  
あなたも私たちと一緒に、山口県をより良い社会にするために貢献しませんか？

## 成長

若手もベテランも  
それぞれのステージで  
成長できます。

### 若手警察官の声

#### 県民に安心感を 与えられる存在に

防府警察署 巡査（令和5年拝命）

警察学校を卒業して警察署に配属されると、まず交番勤務に就きます。そして様々な事案を経験していくますが、中でも最も多いのは交通事故の現場対応だと思います。交通事故は人生で何度も経験することではないですし、動搖されている方が大半ですので、当事者の不安を微力ながら取り除くことができるよう、親切丁寧な対応を心掛けています。また、対応後、当事者の方から「ありがとう」とお礼を言われた際には、非常にやりがいを感じます。



### 出向経験者の声

#### 警察庁への出向経験を生かして 少年の健全育成を

生活安全搜査課 警部（平成19年拝命）

私は、令和3年4月から令和6年3月までの3年間、山口県を離れ東京都内の警察庁へ出向し、日本全国の都道府県警察から出向してきた警察官や、警察庁採用の職員と一緒に仕事をしてきました。警察庁では、生活安全部門のうち、少年警察に関する業務に携わり、とても貴重な経験ができました。現在も、警察本部の生活安全部門において少年警察に関する業務に携わっており、少年の健全育成を目指して日々業務に邁進しています。

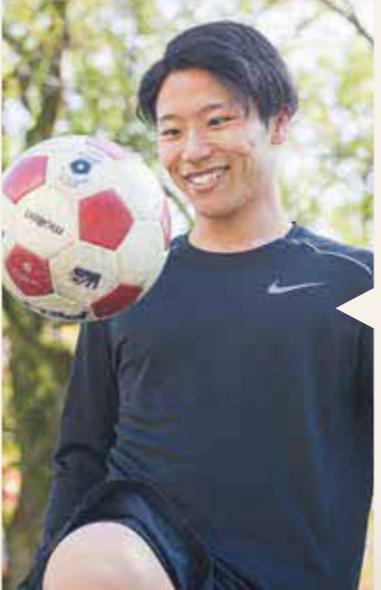


### 文化部出身者の声

#### 一人でも多くの県民を 笑顔にできる存在に

下関警察署 巡査（令和5年拝命）

私は学生時代、吹奏楽部に所属していました。今までの楽器経験の中で、演奏を聴いてくださった方が笑顔になるのを見て「この笑顔を守りたい」と思い警察官を志しました。運動経験がないので体力面での不安がありました。採用試験では、平均的な体力さえあれば全く問題ありませんでした。体力面の不安から警察官の受験を躊躇している方もいるかもしれません、運動が苦手な人でも合格している人はたくさんいるので、是非警察官を目指してみませんか？



### 運動部出身者の声

#### サッカー経験を生かして 頼りがいのある警察官を目指す

下松警察署 巡査（令和5年拝命）

私が警察官を目指した理由は、県民の方々の「普通の暮らし」を守りたいと考えたからです。私は約20年間サッカーをしてきましたが、厳しい練習を通じて、精神力や協調性を身に付けることができ、警察官としてもその経験が生きています。勤務の日は、仕事に一生懸命取り組んでいますが、休みの日は、サッカーでリフレッシュするなど、ワークライフバランスの推進にも積極的に取り組んでおり、充実した毎日を送っています。



運動部出身者も  
文化部出身者も  
あなたらしく輝けます。

### 転職者の声

#### 挑み続ける、『当たり前』の 積み重ねが本物になるまで

交通機動隊 巡査長（令和4年拝命）

私は警察官になる前、教師として高等学校で勤務していました。日々、生徒が挑戦し成長する姿を見て、私自身も、新たに何か挑戦したいという気持ちが強くなり、幼い頃から抱いていた「白バイ隊員になる」という夢を実現させるために転職を決意しました。今は念願の夢が実現され、日々、誇りと使命感を持って任務に当たっています。「交通ルールを守る」という『当たり前』を積み重ね、交通事故で悲しい思いをする人がいなくなるように挑み続けます。



### 転職者の声

#### 子供たちの笑顔を守る 存在になりたくて

防府警察署 巡査（令和5年拝命）

私は警察官になる前、小学校で1年間教員として働いていました。日々子供たちと接していると、みんな素直で良い子たちだなと思う反面、悪意を持って近づいてくる人に対しても素直に言うことを聞いて、危ない目に遭わないかなと不安になりました。学校という決められた範囲内だけではなく、あらゆる危険から子供たちを守り、みんなが安心して暮らせる街づくりに貢献したいと思い警察官への転職を決意し、現在は交番勤務で子供たちの安全・安心を守っています。



## 数字で見る働きやすさ (令和5年度中)

### 休暇平均取得

**夏季休暇**

4.0日 + **年間休日**

120日以上

**年次有給休暇**

15.6日

**休暇制度**

- 特別休暇（夏季休暇、結婚休暇、出産休暇、ボランティア休暇等）
- 介護休暇
- 育児休業等
- 年次有給休暇は年20日

※勤務内容や職種によっては異なる場合があります。

※未使用日数は20日を限度に翌年に繰り越すことができます。

### 年間休日

・週休2日（原則として土・日）制

満喫できます！  
プライベートも

合わせて  
年間の休日は 約140日

### 男性の 育児休業取得率

74.0%

男性も育休を  
取得しやすい環境！

## 男性の育休体験談

### 家族も県民も守る ~仕事と子育てを両立~

警務課 警部補（平成21年拝命）

私は第一子の誕生をきっかけに、育児休業を特別休暇等と組み合わせて約2か月間取得しました。子供の成長を間近で見守り、妻と一緒に育児の喜びや大変さを共有できたことは、人生の中でかけがえのない経験となりました。新しい命の第一声を聴いた時の喜びは想像以上でしたが、その一方で、初めての育児は“追われる”と表現される理由について、身をもって感じるほど大変なものでした。家事育児に積極的に関わることで、息子の成長を妻と共に心からの喜びとして感じることができました。また、育児の大変さを感じつつ、妻と力を合わせることがどれほど重要かを再認識しました。

職場では、早めに上司や同僚に育児休業に入ることを伝えると快諾をいただき、休業前に引継ぎを行うなど、休業後も業務が滞りなく行える体制が確立されたほか、復職後も温かく迎え入れてもらえたおかげで、業務にスムーズに戻すことができました。育児休業を経験したおかげで、家庭面での妻との絆が深まるだけではなく、育児の合間に夫婦で効率よく休息を取るために常に家事の段取りを考えたことにより、業務面においても積極的に業務状況を共有し、スケジュール管理を徹底する癖がつくなど自身の成長につながったと感じています。



## 警察職員の [OFF SHOT]



仕事を終えて制服を脱げば、どの警察官もひとりの人間。プライベートを全力で楽しむOFFの様子をのぞいてみました。

# 警察官の仕事×子育て

Work and Childcare

仕事も子育ても全力で。働きながら子育てできる環境がここにはあります。

## 警察官夫婦 インタビュー



### 充実した支援制度により 仕事・育児の両立ができます!

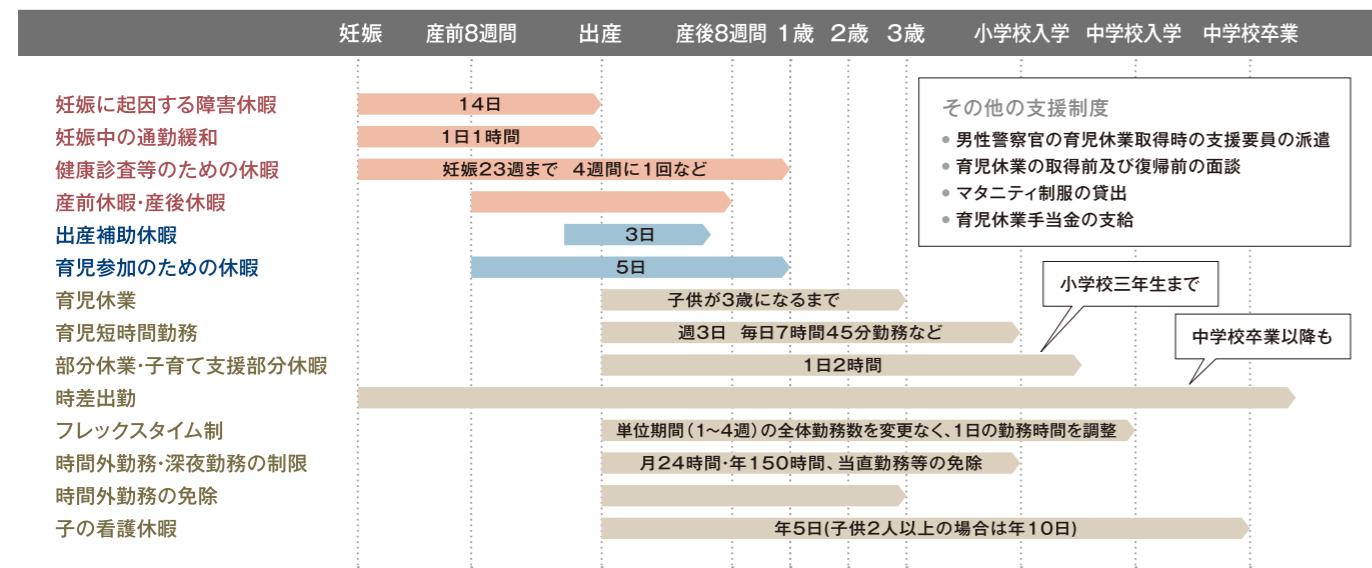
女性警察官：交通企画課 巡査長（平成27年拝命）

私は現在警察官の夫と2人の子供の家族4人で暮らしています。出産前は、「育児と仕事の両立はできるだろうか」と不安でしたが、温かい職場環境により、育児休業、時差出勤等の支援制度を活用しながら無理なく仕事を続けられています。また、夫と当直勤務が重なって子育てに支障が出ないように、お互いの職場で情報共有をするなど、制度以外の配慮もあり、子育て奮闘中の同僚も多いことから、育児の悩みを共有できることも心の支えとなっています。魅力の多い職場なので、是非一緒に頑張りましょう。

男性警察官：運転免許課 巡査部長（平成23年拝命）

警察では、仕事と育児の両立を図るために、男女問わず使用できる様々な制度が設けられています。私もその制度を活用し、子供の体調不良時や予防接種、検診などの際は夫婦交代で仕事を休むなど、育児の負担が夫婦平等になるように配意しています。私が子供を検診に連れて行った際、周りはお母さんばかりで検診に来ているお父さんは自分一人ということがありました。検診時に自身の目で直接子供の心身の成長を見られたことは、とても嬉しく検診に行って良かったと心から感じるとともに、職場の育児支援制度が充実している有り難みを実感しました。

## 育児支援制度



## 女性職員に聞く！ 働き方について

### 仕事と育児の 二刀流で奮闘中

岩国警察署 巡査長（平成28年拝命）

現在、私は交通課で窓口業務に従事しながら、家庭では一児の母として毎日奮闘中です。仕事と育児の支援制度が充実しており、産前産後休暇と育児休業を合わせて約1年4か月取得し、復帰後は育児部分休業を取得して1時間早く退勤するなど制度を活用しています。勤務形態も上司と相談して決めることも可能なので、「女性だから…」「子供がいるから…」と仕事と育児の両立を諦めることなく、二刀流で自分らしく働くことができています。



### 家庭を大切にしつつ仕事に全力！

### 県民の頼れる存在に

教養課 巡査部長（平成15年拝命）

警察官は、いざという時に県民を守る強い存在でなければなりません。幼少期から剣道をしていた私は、現在、術科教養を担当する部署で勤務しています。県下初の本部女性術科指導官ということで、強く頼れる警察官を体現できるよう、経験を生かして貢献できる現在の仕事にはとてもやりがいを感じています。周囲の理解とサポートの中で、「夫を持つ妻」として、「子を持つ母」として家庭も疎かにすることなく、自身や県民を守るために、全力で職責を果たしたいと思います。



### 職場の理解や制度に感謝！

### 仕事も育児も全力で

捜査第二課 巡査部長（平成23年拝命）

私は、詐欺や横領、背任事件等、知能犯罪の告訴事件捜査を担当しており、プライベートでは、小学生2人の子育て中です。育児休業からの復帰後は時差出勤や子の看護休暇等の制度を活用し、勤務時間に制限がある中、職場の上司や同僚の理解と家族の協力のおかげで、忙しいながらも充実した毎日を送っています。組織の制度や支えてくださる方々に感謝しつつ、仕事もプライベートも限られた時間で最大の成果につながるように努めています。



